

2019年度 学校教育の全体構想

～教育目標～
心豊かで たくましく 進んで学ぶ生徒

目指す生徒像

心豊かで（徳）	たくましく（体）	進んで学ぶ（知）
知識・理解		
自分の考えを、他の意見も入れて、理由を付けて、持てる生徒	健康の保持・増進に必要なことが分かり、実践することができる生徒	学んだことを、自分の言葉で伝えることができる生徒
思考力・判断力・表現力		
他の様々な意見を多面的・多角的に捉え、よりよい考えを見つけることができる生徒	安全で健康的な生活を実現することができる生徒	お互いの考えを伝え合い、比較しながら考えを深めることができる生徒
学びに向かう力・人間性		
思いやり・感謝の気持ちを持ち、よりよい生き方をしようとする生徒	生涯に渡って運動に親しみ、健康な生活を送ることができる生徒	疑問点を自主的に解決する生徒

学校運営方針

☆生徒の意欲を引き出すためのキーワード「自己決定」「自己存在感」「共感的な理解」。
 ☆弱い立場の生徒ほど大切にする。 ☆生徒を積極的に褒める ☆危機管理の視点を持つ。
 ☆教員自らの人間性や創造性を高め、効果的な教育活動を行う。

豊かな心の育成

「考え、議論する道徳」
 「コミュニケーション能力」
 「地域への感謝・郷土愛」
 「思いやり」
 「小中連携・慈愛と憧憬」

未来を創る力

確かな学力の育成

「つねに考える」「ここで聴く」
 「学び合い」「UDL」「ICTの活用」
 「勉強帳等を使った家庭学習の習慣化」

健やかな体の育成

「体育授業と部活動のタイアップ」
 「メディアとの付き合い方」
 「食に関する指導」

地域の特色を生かし、地域とともに歩む学校づくり

地域コーディネーター・学校評議員の学校運営への参画
 川東地区育成協・後援会・公民館との協力
 学校支援ボランティア等地域人材の活用